

【平成27年度開催予定の研究会、成果発表会】

- ・イチゴ栽培技術研究会（県いちご生産組合連合会と共同開催、8月下旬）
- ・スプレーギク品種検討会（和歌山県スプレーマム研究会主催、8月下旬）
- ・土づくり研修会（11月）
- ・ふれあいデー（11月）
- ・農業試験場・暖地園芸センター研究成果発表会（1～2月）

【平成26年度表彰】

川村和史 主任研究員 日本植物調節剤研究協会より植物調節剤功労者表彰を受賞（12月）

【平成26年度学会発表・投稿】

題 名	発 表 者	発 表 場 所
・ヒメトビウンカに対する箱施薬剤の殺虫効果	岩橋良典、岡本崇、岡本晃久	関西病虫害研究会第96回大会
・和歌山県におけるネオニコチノイド系薬剤の殺虫効果が低いワタアブラムシの発生	岡本崇、岩橋良典、森下正彦	関西病虫害研究会報第56号
・ダイコン黒斑細菌病に対する有効薬剤の選定および根部黒変症状発生の品種間差異	大谷洋子、衛藤夏葉他	関西病虫害研究会報第56号
・ホウレンソウ立枯病に対する二重被覆太陽熱土壌消毒の防除効果	衛藤夏葉、大谷洋子	関西病虫害研究会報第56号
・和歌山県におけるダイコン根部腐敗・黒変症状の発生とその再現	大谷洋子、衛藤夏葉他	平成26年度日本植物病理学会大会
・実エンドウ栽培における太陽熱土壌消毒期間中の三要素動態の解明	橋本真穂、岡田武彦、林恭平、林恭弘	2014年度土壌肥料学会関西支部会
・ダイコン根部黒変症状を高率に再現する接種方法の検討	大谷洋子他	平成27年度日本植物病理学会大会
・ネオニコチノイド剤2剤のワタアブラムシに対する効果実態	岡本崇、岩橋良典	日本応用動物昆虫学会大会第59回大会
・間欠冷蔵処理における処理開始日と処理回数がイチゴさちのかの開花に及ぼす影響	東卓弥、千賀泰斗、堺勇人、島津康	園芸学会平成27年度春季大会

【人事異動】 ー平成27年4月1日付けー

「転入」

木下繁慶（場長）
 宮本芳城（副場長）
 藤岡唯志（総括研究員栽培部長事務取扱）
 井口雅裕（環境部主任研究員）
 三宅英伸（環境部主査研究員）
 矢部泰弘（栽培部主査研究員）
 辻 和良（栽培部副主査研究員）
 上田正弘（栽培部副主査）
 濱中大輝（栽培部研究員）

「転出」

島津 康（果樹試験場総括研究員環境部長事務取扱）
 岩橋良典（農業大学校就農支援センター主査）
 橋本真穂（経営支援課主査）
 南 泰行（那賀振興局建設部主査）
 千賀泰斗（果樹園芸課副主査）
 前川真穂（伊都振興局地域振興部技師）
 森下正彦（退職）
 辻 和良（退職）
 西谷年生（退職）
 土橋福子（退職）

農業試験場ニュース No.125
 平成27年7月15日発行

編集・発行 和歌山県農業試験場

〒640-0423 和歌山県紀の川市貴志川町高尾160
 電話：0736-64-2300（代） FAX：0736-65-2016
<http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/070109/gaiyou/001/001.htm>

